

聖人たちに学ぶ

スワームィ・ヴァースデーヴァーナダによる序文

遠い昔から、そして今の私たちの時代でも、インドはたくさんの賢人、シッダ、聖人たちで知られてきました。そのような偉大な存在たちは自分自身の、そして自分の周りのあらゆるものの内側に神が存在するという絶え間ない気づきの中に生きていました。

特に、7世紀初頭から17世紀をかなり過ぎた頃までの間に、そのような悟りを得た存在が驚くほど大勢輩出されました。聖人たちの存在が引き起こした神への献身の波は、南インドのタミルナド州に始まり、北に向かって国全体の至る所に広がるほど、大きくなりました。

これらの聖人たちは、社会のあらゆる階層のさまざまな職業から現れました。しかしながら、彼らには一つ共通するもの — 存在するものすべての中に彼らが認識していた神への愛のこもった奉仕 — がありました。

グルマーイは、ある自作の詩の中で聖人たちについて語っています。

彼らは、この全宇宙を神への愛で満たすという
ただ一つのゴール、一つの目的を持っている。
彼らは、神の栄光を歌うという
ただ一つの使命を持っている。¹

これらインドの聖人たちの多くが神をたたえた方法の一つは、彼らが靈感を受けて書いた詩や歌を通してです。この一年を通して、あなたにはこのウェブサイト、聖人たちの覚醒した心か

ら流れ出した詩や歌を、読み、聞き、学び、時には歌うことにも没頭する機会があります。これらの詩聖たちと積極的に交わることは、今年のグルマリーのメッセージを学び、体験する方法の一つの方法です。

2018年のグルマリーのメッセージは、「サツァング」です。

聖人たちの生涯について学び、その英知を吸収し、彼らの目を通して世界を見ることによって、彼らと交わる時、あなたはサツァング — 真理と共にいること — の体験に自らを開きます。

これらの聖人とは誰ですか。

これからあなたが会う何人かの聖人は、8世紀のアドゥヴァイタ・ヴェーダーンタの指導者であるアーディ・シャンカラチャーリヤや、10世紀にカシミール・シャイヴィズムの哲学を解説したシュリー・アビナヴァグプタといった有名な精神の師たちです。シーク教の伝統を創設したグル・ナーナクや、偉大なスーフィーの師であるハズラット・ニザームッディーンとの時も体験するでしょう。彼らは異なる精神的伝統の人ですが、どの師も、神はこの世界に浸透しており、すべての人は神の子どもであるという体験を分かち合っています。

何人かの聖人はサンスクリット語で教える一方、他の聖人たち — ゴースワミ・トゥルシーダース、ニャーネーシュワラ・マハーラージ、エクナート・マハーラージ — は伝統と異なり、偉大なインドの叙事詩や教典をその土地の一般の人々の言葉に翻訳して教えました。このようにして、彼らは神聖な知識を、それを体験したいと心から望むあらゆる人々の手が届くようにしました。

他の聖人たち — 商人だったトゥカーラム・マハーラージ、家政婦のジャナーバーイー、仕立屋のナムデーヴ、織工のカビールなど — は、日常の言語やイメージを使って、至高の神秘

的な体験や真実を歌の中で表現しました。教育を受けていない村人や農民たちでさえ、これらのバジャンやアバंगाを学んで歌うことができ、それによって、自分の生活をして、仕事を続け、家族の世話をしながら、神の存在の直接的な体験を呼び起こすことができました。

詩聖とシッダ・ヨーガの道

インドの詩聖の詩や歌は、シッダ・ヨーガのグルたちの教えの中で常に特別な位置を占めていました。バーバ・ムクターナンダが、真理を明らかにしてくれる偉大な存在を探すためにインド中を放浪していた若き僧だった頃、彼は何度もマハーラーシュトラ州に戻りました。その理由の一つは、何世紀もの間そこに住んでいた数々の詩聖の歌に引き寄せられたからです。

後に、彼の著書や、世界中を旅して行った講話やサツァングを通して、バーバ・ムクターナンダは神聖なシッダ・ヨーガの教えをあらゆる境遇の人たちに、分かりやすい形で — すなわち詩聖たちがしたように — 紹介しました。講話の中で何度も、バーバは楽しそうに聖人たちの歌の一つを歌いだし、そこから要点を解説したものでした。

2018年の「スウィート・サプライズ(嬉しい驚き)」の中で、グルマーイは詩聖について話し、インド中にサツァングの修行を広めたそれら偉大な存在たちへの高い尊敬の念を表しました。それらの聖人たちへのグルマーイの愛と感謝は、長きにわたって教えのイベントや収録されたCDを通して彼らの詩や歌を紹介するという行動を通して示されてきました。グルマーイの導きと励ましで、多くのシッダ・ヨーガのミュージシャンが、聖人たちの賛歌や歌を学ぶことができました。

2000年の夏、シュリー・ムクターナンダ・アーシュラムにいた青少年たちが、インドの愛すべき7人の聖人の生涯の物語を上演しました。「ゴールデン・テールズ(黄金の物語)」と名付けられたこの感動的な一連の演劇のために、グルマーイは音楽を用意し、編曲し、子どもたちと

一緒に、トゥルシーダース、ミーラーバーイー、スールダース、カビールといった聖人たちの献身の歌を歌いました。これらの歌は、「**Sounds of the Heart** 心の音」というCDに収録されています。

今日、グルマーイは世界中のシッダ・ヨーギや探究者たちに、詩聖の歌や教えを紹介しています。さらに、グルマーイそしてバーバは、神聖で霊妙な教えを詩という媒体を通して表現する伝統を続けてきました。グルマーイの著書、『**Pulsation of Love** 愛の鼓動』『**The Magic of the Heart** 心の魔法』『**Smile, Smile, Smile!** 笑って、笑って、笑って!』は、すべて詩の形で構成され、それはバーバの著書、『**Mukteshwari** ムクテーシュワリー』も同様です。

聖人たちとの交わりから学ぶ

このウェブサイトであなたが出会う詩聖一人一人は悟りを得た存在であり、最高の真理の体験に確立した者たちです。素晴らしい彼らと共に過ごすことによる影響で、非常に多くの人たちが自分自身の人生の中に神の存在を認識するようになりました。これらの聖人たちが創造した詩や歌は、彼らの英知、ビジョン、そして彼らが生きた一体性の境地で響き渡り続けています。

あなたが聖人たちの言葉を読み、彼らの歌を聴く時に、自分は神聖な知識と共にいるのだ、という理解を持つことをお勧めします。最も単純なバジャンやアバンガでさえ、作者の直接的な真理の体験に満たされています。心を開いて、これらの偉大な魂があなたに伝えているものを受け止めてください。そして、そうすることで起こる効果に気づく時間を取ってください。聖人たちの英知がどのようにあなた自身の人生やサーダナーに当てはまるのか、熟考してください。そして学んだことや体験したことを日記に書き留めてください。

朱に交われれば赤くなる、とよく言われます。聖人たちとのサツツァングが、あなた自身の内側やあなたの周りすべてに、常に存在する大いなる真理を認識する手助けとなりますように。

¹ Swami Chidvilasananda, *The Magic of the Heart* (South Fallsburg, NY: SYDA Foundation, 1996) p 207.